

平成 17 年度当初予算の概要

平成 17 年 3 月

文 京 区

目 次

	頁
1 予算編成の考え方	1
(1) 重点施策	1
(2) 新公共経営の理念に基づく予算編成	2
2 予算規模	3
3 歳入（一般会計）	4
4 歳出（一般会計）	6
5 主な増減理由	8
(1) 主な新規・レベルアップ事業	9
(2) 主な事業見直し	12
6 組織及び定数	13
(1) 主な組織改正	13
(2) 定 数	13

1 予算編成の考え方

平成 17 年度予算は、
新たな「文京区基本構想実施計画」の初年度の予算として、

『区民との協働により
「文の京」の新たなステップを踏み出す予算』

と位置づけました。

(1) 重点施策

創造性を育み夢を実現する教育・文化事業の推進

- ・「『文の京』学ぶカレベルアップ推進校」
- ・「幼保一元化施設のモデル園の設置」
- ・「IT人材育成特区講座」
- ・「(仮称)本郷図書館等建設工事」等

誰もがいきいきと暮らせるやさしさと活力のある地域社会の実現

- ・「高齢者エアロビクス事業」
- ・「特別支援子育て事業」
- ・「虐待発生予防事業」
- ・「産業物販展」等

安全で安心と心地よさを実感できるまちづくりの推進

- ・「安全推進地区補助」
- ・「防災ジュニアリーダー育成」
- ・「セイフティリフォーム支援事業」
- ・「道路アセットマネジメント整備」
- ・「安心メール配信システム」等

(2) 新公共経営の理念に基づく予算編成

NPM予算編成システムの手法により、各部が主体的に財源確保と組織・事業の見直しを行い、真に必要な区民ニーズの早期実現に努めました。

その結果、新規事業及びレベルアップ事業において約20億円の増となる一方、事務事業の見直しのほか内部努力の徹底などにより約12億円の削減効果が得られました。このうち、人件費の削減効果については、施策の見直し等により約5億円となっています。

2 予算規模

一般会計の予算規模は、前年度に比べ 4.8%減の 604 億 7,400 万円となりましたが、減税補てん債の一括償還による影響を除く「実質的な規模」は、前年度より 13 億 6,100 万円、2.3%の増となっています。

国民健康保険特別会計の予算規模は、保険給付費の増加等に伴い、前年度に比べ 1.4%増の 157 億 6,400 万円となっています。

老人保健特別会計の予算規模は、老人保健法の改正による対象年齢の引上げに伴い引き続き減少し、前年度に比べ 2.2%減の 154 億 1,800 万円となっています。

介護保険特別会計の予算規模は、保険給付費が 2 桁の高い伸びを示していることに伴い増加傾向にあります。平成 17 年度は、前年度に比べ 13.3%の増の 112 億 7,300 万円となり、100 億円の大台を超えました。

(単位：百万円、%)

会 計	17 年度	16 年度	増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	60,474	63,547	3,073	4.8
減税補てん債一括償還 による影響額を除く	59,856	58,495	1,361	2.3
国民健康保険特別会計	15,764	15,548	216	1.4
老人保健特別会計	15,418	15,764	346	2.2
介護保険特別会計	11,273	9,949	1,324	13.3
合 計	102,929	104,808	1,879	1.8
重 複 控 除 額	5,137	4,595	542	11.8
差 引 純 計 額	97,792	100,213	2,421	2.4

3 歳 入（一般会計）

特別区税は、納税義務者の傾向や徹底した徴収努力などから、前年度と同程度の 242 億 6,800 万円を見込みました。

特別区交付金は、市町村民税法人分などの調整三税の伸びが期待できることから、前年度実績を踏まえ 126 億円を見込みました。

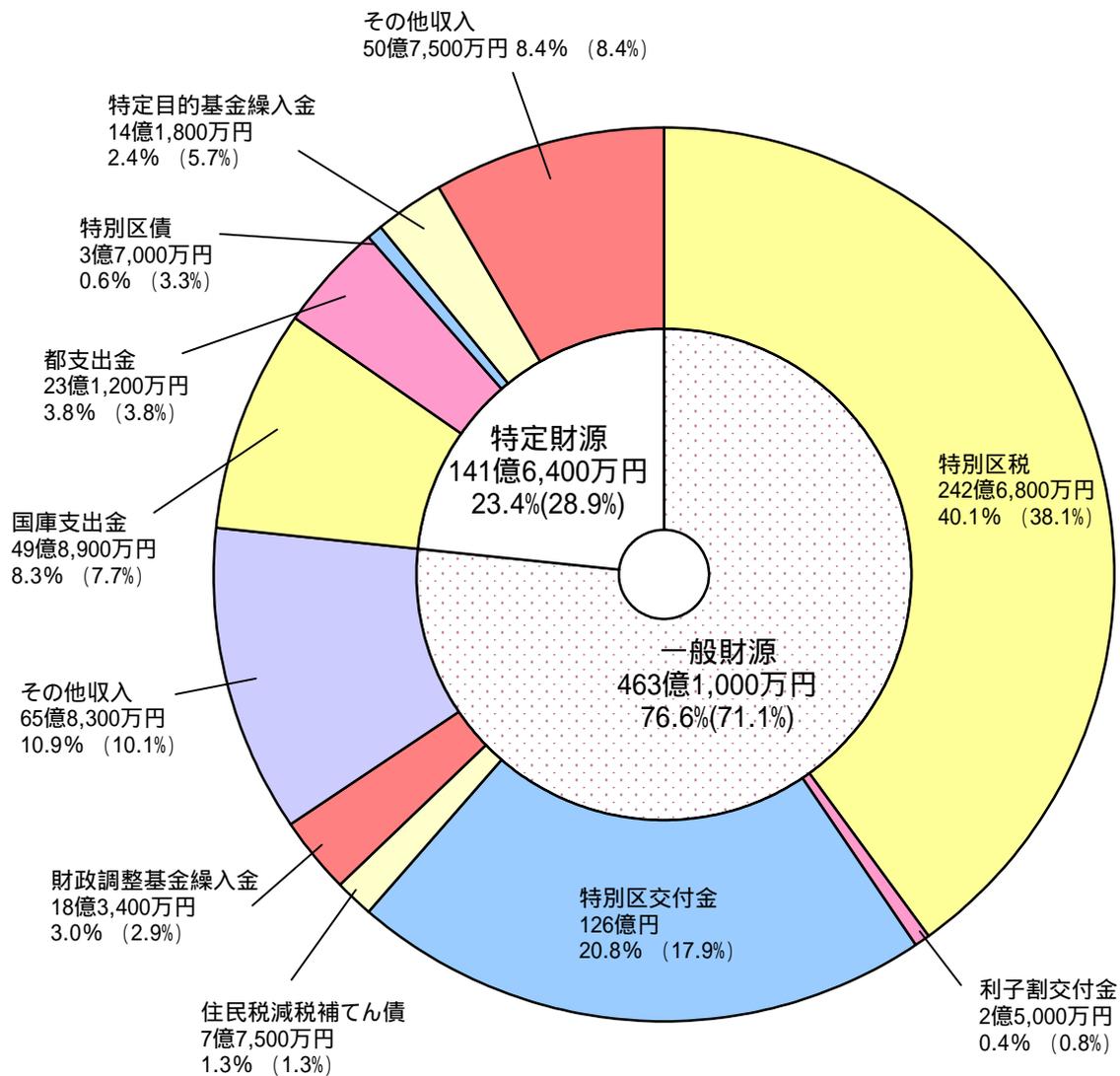
特別区債及び特定目的基金繰入金は、減税補てん債の一括償還の影響によりそれぞれ大幅に減少しました。特別区債については、前年度の借換え分 20 億 700 万円が皆減、特定目的基金繰入金については、一括償還分が前年度より 24 億 2,700 万円の減となったことによるものです。

（単位：百万円、％）

区 分	17 年度	16 年度	増 減 額	増 減 率
一 般 財 源	46,310	45,181	1,129	2.5
特 別 区 税	24,268	24,221	47	0.2
利 子 割 交 付 金	250	500	250	50.0
特 別 区 交 付 金	12,600	11,400	1,200	10.5
住 民 税 減 税 補 て ん 債	775	827	52	6.3
財 政 調 整 基 金 繰 入 金	1,834	1,821	13	0.7
そ の 他 収 入	6,583	6,412	171	2.7
特 定 財 源	14,164	18,366	4,202	22.9
国 庫 支 出 金	4,989	4,887	102	2.1
都 支 出 金	2,312	2,442	130	5.3
特 別 区 債	370	2,094	1,724	82.3
特 定 目 的 基 金 繰 入 金	1,418	3,595	2,177	60.6
そ の 他 収 入	5,075	5,348	273	5.1
合 計	60,474	63,547	3,073	4.8

歳入予算 総額604億7,400万円

率は構成比を表す・()内は前年度



4 歳 出（一般会計）

人件費は、「新生文京いきいきプラン」に基づき職員数の見直しを着実に進めたことなどにより、前年度に比べ 1.3%の減となっています。

扶助費は、社会保障関係経費の増加傾向に伴い、前年度に比べ 8.8%の高い伸びとなり、3年連続の増となっています。

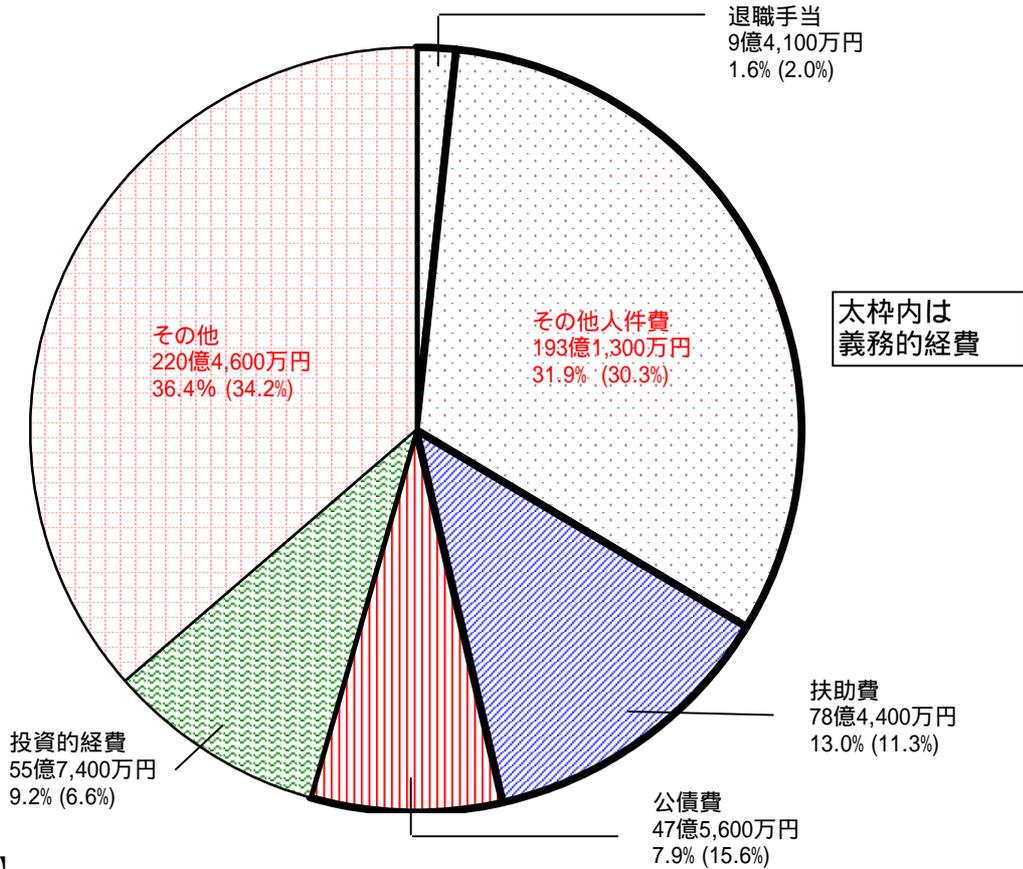
投資的経費は、55 億 7,400 万円で前年度に比べ 33.2%の大幅な増となっています。これは、大塚保育園・児童館耐震補強工事を始め、（仮称）本郷図書館等建設工事、窪町小学校改築第二期工事、再開発事業助成などを実施することによるものです。

（単位：百万円、%）

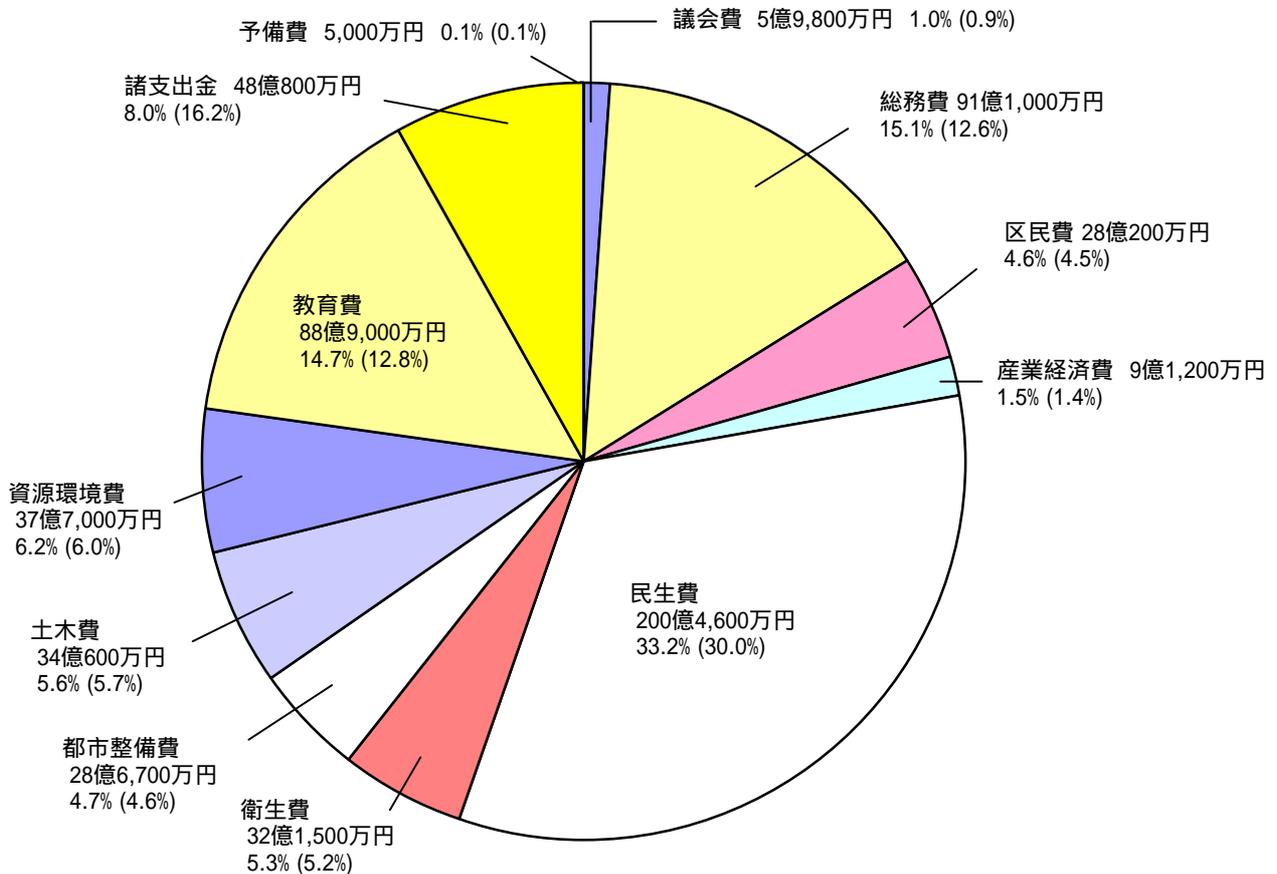
区 分		17年度	16年度	増 減 額	増 減 率
性質別内訳	義務的経費	32,854	37,606	4,752	12.6
	人件費	20,254	20,513	259	1.3
	退職手当	941	1,248	307	24.6
	その他	19,313	19,265	48	0.2
	扶助費	7,844	7,212	632	8.8
	公債費	4,756	9,881	5,125	51.9
	投資的経費	5,574	4,186	1,388	33.2
	その他	22,046	21,755	291	1.3
目的別内訳	議会費	598	604	6	1.0
	総務費	9,110	8,011	1,099	13.7
	区民費	2,802	2,873	71	2.5
	産業経済費	912	907	5	0.6
	民生費	20,046	19,093	953	5.0
	衛生費	3,215	3,294	79	2.4
	都市整備費	2,867	2,912	45	1.5
	土木費	3,406	3,641	235	6.5
	資源環境費	3,770	3,784	14	0.4
	教育費	8,890	8,111	779	9.6
	諸支出金	4,808	10,267	5,459	53.2
	予備費	50	50	0	0.0
合 計	60,474	63,547	3,073	4.8	

歳出予算 総額604億7,400万円
【性質別内訳】

率は構成比を表す・()内は前年度



【目的別内訳】



5 主な増減理由

平成 17 年度の一般会計の予算規模は、前年度に比べ 30 億 7,300 万円の減となりましたが、減税補てん債の一括償還による影響額を除く「実質的な規模」では、前年度より 13 億 6,100 万円の増となっています。

これは、NPM 予算編成システムの手法を用い、限られた財源を創意工夫を凝らして重点的・効率的に活用した結果であります。

(単位:百万円)

項 目	増 減 額	備 考
新 規 事 業	3 5 7	『安全対策の推進』『安心メール配信システム』『特別支援子育て事業』『文の京文化発信プロジェクト』『IT人材育成特区講座』等
レ ベ ル ア ッ プ	2 3 8	『避難所運営訓練』『消費生活展』『学童保育事業』『外国人英語指導員の配置』等
事 業 の 廃 止 ・ 休 止	1 8 2	『ごうら荘管理費』『文京授産場の管理運営』等
事 業 内 容 等 の 見 直 し	9 6	『重度心身障害者(児)等福祉タクシー』『区民大学』等
内 部 努 力 の 徹 底	5 4 9	『職員給与費の削減』『OA機器の借上げ方法見直し』等
職員給与費の削減	4 9 9	
事 業 の 完 了 に よ る 減	2 3 2	『グループウェアの導入』『各種調査・計画策定』等
そ の 他 の 増 減	3 , 9 9 7	
減税補てん債償還経費	4 , 4 3 4	
特別会計繰出金	5 4 2	
普 通 建 設 事 業 費	1 , 3 8 8	『(仮称)本郷図書館等建設工事』『大塚保育園・児童館耐震補強工事』等の増 『染井橋架替工事』『小学校冷房化』等の減
合 計	3 , 0 7 3	

(参 考)

実質的な財政規模	1 , 3 6 1	3 , 0 7 3 (合 計)	4 , 4 3 4 (減税補てん債償還経費)
----------	-----------	--------------------	---------------------------

(注:普通建設事業費の増減については、一括して集計した。)

(1) 主な新規・レベルアップ事業

[新]: 新規事業 [レ]: レベルアップ事業
 (レベルアップ事業の予算額は、レベルアップ分の額)

創造性を育み夢を実現する教育・文化事業の推進

(単位:千円)

事業名	予算額	内容
新 施設予約システムの開発・運用	50,000	インターネットを利用して施設予約等ができるように、システムの開発及び運用を行う。
新 (仮称)本郷図書館等建設工事	517,482	(仮称)本郷図書館等の建設工事を行う。
レ 子育て支援カウンセラーの派遣	3,229	カウンセラーを1人から2人に充実する。
レ 外国人英語指導員の配置	3,403	対象を小学校1~2年生まで拡大するとともに、時間数を充実する。
新 「文の京」学ぶカレベルアップ推進校	7,032	プレゼンテーションにより決定した5校が、児童・生徒の学力向上を図る企画を実施する。
新 特別支援教育モデル校	565	新しい心身障害教育制度である特別支援教育の体制整備及び方向性の確立を図るため、研究モデル校を設置する。
新 幼保一元化施設の整備	195,376	幼保一元化施設のモデル園を設置し、園児募集を行う。
新 文の京文化発信プロジェクト	323	文の京の文化発信に相応しい全国規模の文化事業を企画する団体と協議して、区民の文化・芸術・教育活動への参加の機会を提供する。
新 IT人材育成特区講座	10,776	構造改革特区による国家資格の取得要件緩和により、「初級システムアドミニストレータ」及び「基本情報技術者」の資格取得の講座を開設する。

誰もがいきいきと暮らせるやさしさと活力のある地域社会の実現

(単位:千円)

事業名	予算額	内容
新 産業物販展	1,790	区内産業のPRの場として、出展者の自主的な運営による「産業物販展」を開催し、物販を中心とした展示・実演を行う。
新 印刷製本業次世代幹部育成塾	523	区内印刷製本企業に勤務する若手社員を対象に、将来の経営幹部を育成するための講座を開催する。
レ 心身障害者(児)自立生活訓練施設運営(短期保護事業)	2,286	利用時間の最少単位を4時間とし、以後1時間単位で利用できるよう変更するとともに、利用上限時間の引き上げを行う。

	事業名	予算額	内容
レ	学童保育事業	3,207	駒本小学校内に新たに育成室を開設する。
新	特別支援子育て事業	7,465	障害児の保護者が、昼間不在となる場合等に、授業終了後に遊びと生活の場を提供し、子育てを支援する。
新	病後児保育事業	7,558	病気回復期等のため、集団保育が困難な児童（生後4か月～小学校3年生）の保育を、医療機関に委託して実施する。
新	高齢者エアロビクス事業	671	概ね65歳以上の高齢者向けのエアロビクス教室を実施する。また、受講者の中から指導者の育成を行う。
レ	老人保健医療費の通知	1,197	老人医療受給者に対する医療費通知内容の充実を図る。
新	高齢者介護予防体操指導者の養成	292	高齢者の介護予防の一環として、体操指導者を養成する。
新	歯科医療連携推進事業	3,765	毎週土曜日の午後、障害者等の歯科相談や地域のかかりつけ歯科医等への紹介業務を行う。
新	虐待発生予防事業	980	乳幼児検診時に、虐待防止スクリーニングを行い、養育力の不足した家庭を早期に発見し、適切な支援を行う。
新	福祉作業所法内化に伴う改修工事	198,008	福祉作業所を知的障害者福祉法に基づく通所授産施設に改修する。

安全で安心と心地よさを実感できるまちづくりの推進

(単位:千円)

	事業名	予算額	内容
新	安全対策推進経費	3,710	安全・安心まちづくり条例に基づき、推進に向けた施策を行う。
レ	避難所運営訓練	238	訓練回数を9回から16回に増やす。
新	セイフティリフォーム支援事業	5,480	避難路沿道の木造建築物等の耐震改修補助を実施する。
レ	不燃化促進事業建替助成	18,800	建替助成件数を増やす。
レ	文の京ロード・サポート	434	道路維持や整備計画の策定を区民との協働で実施する路線数を3路線から5路線に拡大する。
新	道路アセットマネジメント整備	27,000	道路の状態を客観的に把握・評価し、ライフサイクルコストを考慮した最適な道路の更新及び維持管理を計画的に行う。
新	自転車散歩ガイドマップ作成	840	サイクルステーションで配布する自転車散歩ガイドマップを作成する。作成にあたっては、NPOに委託する。

事業名		予算額	内容
新	安全・安心な公園づくり	15,639	より安全・安心な公園にするため、夜間照明の照度アップ、夜間・休日の巡回、放置物の撤去作業を行う。
新	だれでもトイレづくり	17,000	既存のトイレを、高齢者、身体障害者及び子ども連れなど、全ての人が利用可能なバリアフリー対応のトイレに改修する。(六義公園)
レ	公園ガーデナー	143	植栽場所を拡大する。
新	大塚保育園・児童館耐震補強 その他改修工事	330,217	大塚保育園(児童館・育成室併設)の耐震補強工事を行う。工事期間中は、仮園舎を設置する。
新	安心メール配信システム	10,000	児童生徒の安全に係わる緊急情報を迅速かつ的確に伝達するため、区内小・中学校から保護者の携帯電話等にメールを配信する。
新	柳町小学校耐震補強工事	104,627	柳町小学校校舎2棟の耐震補強工事を行う。

その他

(単位:千円)

事業名		予算額	内容
新	協働・協治の推進	1,774	「文の京」自治基本条例周知のためのシンポジウム及び説明会を開催する。また、町会、NPO等へのホームページ作成支援を行う。
レ	平和祈念事業	408	終戦60周年を記念して規模を拡大し、「平和のつどい」を行う。
新	宿泊施設利用補助	30,050	区民保養所ごうら荘の民営化移行に伴い、利用者に対して補助を行う。
レ	消費生活展	966	消費者団体の自主的な運営を進めるとともに、参加団体・会場の規模を拡大する。
新	いきいき健康公園づくり	1,000	六義公園内に、バスケットゴール遊具を設置する。
レ	容器包装プラスチック回収モデル事業	3,649	容器包装プラスチックモデル事業を集合住宅から一部地域の集積所まで拡大する。
新	清掃車カutting車の作製	1,000	清掃車の側面の一部を透明にした車両を作製し、ごみ減量の意識啓発を図る。

(2) 主な事業見直し

事業の廃止・休止

(単位:千円)

事業名	削減額	内容
ごうら荘管理	142,427	民営化により、区の管理業務を廃止する。
文京授産場	8,732	施設を廃止する。
地域環境向上促進事業	30,000	該当施設に対する補助終了のため一時休止する。

事業内容等の見直し

(単位:千円)

事業名	削減額	内容
青少年の社会参加	1,000	NPO等に対する補助内容の見直しを行う。
重度心身障害者(児)等福祉タクシー	7,348	一定以上の所得のある受給者に対する補助内容の見直しを行う。
私立保育園運営補助	1,728	一時保育事業補助を人件費を基礎とした算定方法に見直しを行う。
各種がん検診(子宮がん検診)	13,541	隔年検診への見直しを行う。
民間共同住宅借上げ事業(区民住宅、高齢者住宅)	4,300	借上げ料及び維持管理費の見直しを行う。
ティームティーチングの導入	2,348	学校数の見直しを行う。
区民大学	3,392	民間教育機関へ委託する講座内容の見直しを行う。

内部努力の徹底

(単位:千円)

事業名	削減額	内容
退職者不補充	499,327	退職者不補充による職員給与費の削減
OA機器の借上げ方法見直し	43,624	

6 組織及び定数

(1) 主な組織改正

1 企画政策部

生涯学習・文化行政を総合的に推進する（仮称）文京アカデミー構想の準備を行うため、企画政策部副参事を設置する。

2 総務部

防災課を防災安全課に改称する。

3 介護保険部

医療及び介護保険給付の適正化対策を推進する介護保険部副参事を設置する。

(2) 定数

職員定数削減の推移（条例定数）

（単位：人）

年度	12	13	14	15	16	17
条例定数	2,205	2,175	2,143	2,093	2,050	2,009
削減数	28 (注)	30	32	50	43	41

（注）：平成12年度は清掃移管による増（169人）を除く。